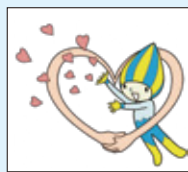


ぎふ地域の絆づくり 支援センターだより

地域で活発な活動団体を紹介します！



清流の国ぎふ

岐阜県環境生活部県民生活課
ぎふ地域の絆づくり支援センター
〒500-8570
岐阜市数田南 2-1-1 (県庁 6 階)
電話 058-272-8199

第23号
令和元年12月発行

30 福寿地域防犯パトロール隊 (羽島市)

隊長：後藤 栄治 (福寿地区自治会長)

活動地域：羽島市福寿地域

今回は、羽島市で、民間交番「駅南防犯ステーション」を拠点に、地域ぐるみで子どもの安全確保や、夜間の犯罪防止に取り組む「福寿地域防犯パトロール隊」さんにお邪魔し、お話を伺いました。

地域の概要

羽島市は、岐阜県の南部に位置し、木曾川と長良川に抱かれ、水と緑に恵まれる自然豊かな地であるとともに、東海道新幹線「岐阜羽島駅」と名神高速道路「岐阜羽島インターチェンジ」を有し、「岐阜県の表玄関」として発展している。

福寿地域は、市の中央部に位置し、地域内には東海道新幹線「岐阜羽島駅」がある。区画整理が進み、地域外からの転入者も年々増加しており、市内では3番目に人口が多い地域である。

3,224世帯 人口 7,881人 (令和元年10月1日現在)

団体の概要

構成団体：自治会、消防団、水防団、PTA、子ども会、体育振興会、老人クラブ 他

構成人数：305名 (令和元年5月現在)

設立：平成16年10月

結成の経緯

「岐阜羽島駅」駅南地区の犯罪増加に伴い、当時の自治会が中心となり、地域住民や各種団体に昼夜の防犯活動を呼びかけ、「自分たちの地域は自分たちで守ろう」という気運を高めるとともに、地元有志の方から寄付を受けた土地・建物を活用した「駅南防犯ステーション」を拠点に、防犯パトロール活動を行うボランティア団体「福寿地域防犯パトロール隊」を平成16年10月に結成した。

活動の特徴

●民間交番「駅南防犯ステーション」

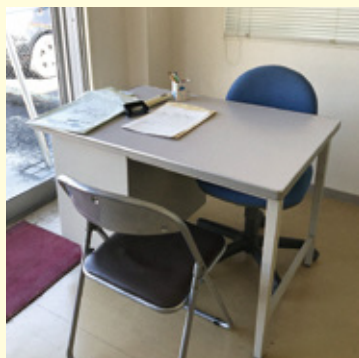
民間交番「駅南防犯ステーション」は、東海道新幹線「岐阜羽島駅」の南側に作られたパトロール隊の活動拠点である。

平成18年度には、この民間交番を拠点に地域の安全確保を目指す活動団体として、警察庁の「地域安全ステーション」モデル事業実施地区に選定された。

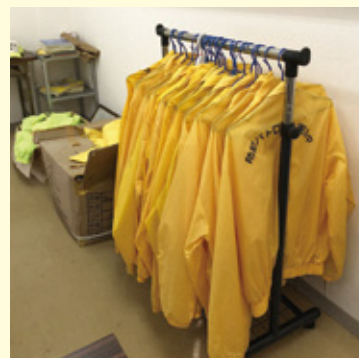
ステーション内には、パトロールに必要な様々なグッズが保管されており、年2回、夏期と年末に実施する、地域全体の一斉パトロールの際には、このステーションで出発式を行っている。



ステーションの外観



ステーション内部の様子



パトロール用品の一部

●地元警察署等との連携

日頃から、地元の交番、警察署と連携を密にしており、パトロール中の不審者・不審車両等の情報を、速やかに提供している。

また、防犯パトロールのアドバイスを受けたり、警察との合同パトロールも行っている。

●徒歩によるパトロール活動

パトロール活動は、徒歩で行っている。徒歩でのパトロールは、青パト等自動車でのパトロールに比べ、狭い路地まで入ることができ、自動車パトロールでは見逃しやすい細かい事に気づくことができる。



パトロール隊のみなさん



パトロールの様子

活動内容

●地域パトロール活動

通常は、それぞれの構成団体で、パトロール地域、実施時間、実施回数等を決めて活動している。

●自治会：4地区に分かれ、男性会員を中心に月2回以上、夜間1時間程度。

●PTA：福寿小学校の一斉下校に合わせて実施。

その他、年2回、夏期と年末に、パトロール隊全員で夜間1時間程度、一斉パトロールを行っている。

平成30年度の活動実績は、次のとおり。

【活動実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数(回)	5	2	7	4	6	3	7	7	8	5	6	5	65
参加者(人)	28	40	60	25	77	41	56	62	126	49	36	46	646

●子どもの見守り活動

月1回、午後3時から5時までの下校時間を中心に、老人クラブ、PTA等女性グループを中心とした約30名が、通学路のパトロールや、子どもへの声掛け活動を行っている。

今年度は、新たに地域の協力者を募集し、「福寿小校区ながら見守隊」として、地域全体で、散歩、農作業、庭先の掃除等をしながら、防犯の視点で子供たちの登下校時の安全確保に協力してもらい、「ながら見守り」活動を進めている。

活動にあたっての工夫

昼間の見守り活動、夜間パトロールともに、活動ができる時間帯に無理なく活動してもらうことで、隊員の負担にならないよう工夫している。

市外への通勤者も多く、夜間パトロールへの参加が困難な住民も多くなってきているが、強制ではなく、できる人にできる活動へ参加をしてもらうことを心掛けている。

課題と今後の方向性

近年、岐阜羽島駅近くのホテルを利用する外国人観光客が増加する中、お国柄の違いもあり、様々なトラブルが発生している。また、区画整理による転入者の増加に伴い、小学校の児童数も年々増えており、地域の安全・安心のためにも、パトロールへの参加者をいかに増やすかが大きな課題である。

「地域のことは地域で守る」「地域ぐるみで子どもを守る」という意識のもと、犯罪者を捕まえるのではなく、地域の安全確保を目的として、継続的な活動を行っていきたいと考えている。

ぎふ地域の絆づくり支援センターからのお知らせ

安全・安心まちづくりアドバイザーを派遣します!

岐阜県では、防犯に関するまちづくりの取り組みを応援するため、防犯ボランティア団体、自治会、PTA、老人クラブ等が開催する講習会や研修会に、「安全・安心まちづくりアドバイザー」を派遣しています。

例えば…

- 防犯ボランティア活動をはじめたい!
- 地域で安全なまちづくりに取り組みたい!
- 防犯パトロールの活動方法が知りたい!

講師の派遣費用は
県が負担します!



詳しくは、ホームページ検索サイトで

安全・安心まちづくりアドバイザー

検索